



報道各位

令和7年2月10日

一般社団法人マンション管理業協会

~県内マンションの管理の適正化を推進~

広島県と一般社団法人マンション管理業協会 連携協定を締結

この度、一般社団法人マンション管理業協会(理事長:高松茂)と広島県(県知事:湯崎英彦)は、都道府県として初めて「マンション管理の適正化の推進に向けた連携に関する協定」を締結し、広島県内のマンションの安全性や質の維持向上を図るため、広島県と連携しながらマンション管理の適正な推進に取り組んでいくことになりました。

広島県内の中古マンションの流通促進の一環として、協会が推進している「マンション管理 適正評価制度」の評価結果を、広島県が運営するインフラマネジメント基盤「DoboX」のマップ 上で可視化する取組を昨年 12 月より開始したところですが、マンション管理の適正化につい ても、本協定により更なる連携を深めていくことを目指してまいります。

協定締結にあたり、協会と広島県は、下記の通り締結式を執り行いましたので、ご案内させていただきます。

《協定締結式》

【日 時】 令和7年2月6日(木) 16:00~16:15

【場 所】 広島県庁北館2階 第1会議室

【出席者】 広島県 知事 湯崎 英彦氏

一般社団法人マンション管理業協会 理事長 高松 茂

【式典写真】



《主な連携内容》

- (1) マンション管理の適正化の推進に関する法律に係る諸施策の推進に関すること。
- (2) マンション管理の適正化に向けた普及啓発や施策の研究等に関すること。
- (3) マンションの管理状態が適切に評価される既存住宅市場の形成に関すること。
- (4) その他本協定の目的に沿うこと。

《「DoboX」とは》

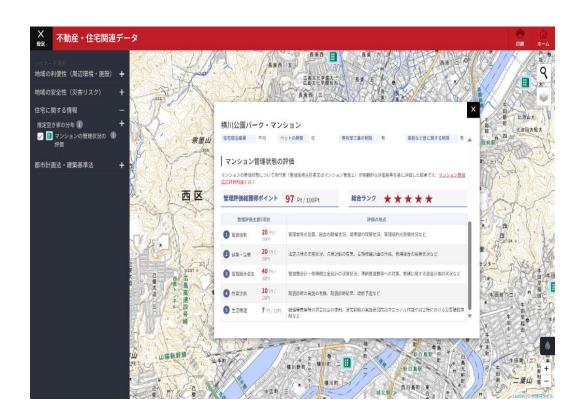
広島県が令和4年度から運用するデータ連携基盤で、外部システムとのデータ連携によって、国・県・市町などが保有するインフラ情報や災害リスク情報、法規制情報など多様なデータを一元化・オープンデータ化し、データの利活用による新たな価値の提供を目的とした県独自のデータプラットフォームです。

【参考】DoboX でのマンション管理適正評価制度の可視化

詳細につきましては、下記 URL から令和 6 年 12 月 13 日プレスリリースをご参照ください。 協会プレスリリース

https://www.kanrikyo.or.jp/news/data/20241213presschousa.pdf 広島県プレスリリース

https://www.pref.hiroshima.lg.jp/uploaded/attachment/601552.pdf



DoboX 公開ページ: https://hiroshima-dobox.jp/index2